

2019年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月15日

上場会社名 株式会社エンビプロ・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 5698 URL <https://www.envipro.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 富和
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 竹川 直希 (TEL) 0544-58-0521
 四半期報告書提出予定日 2019年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第3四半期の連結業績(2018年7月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	26,917	△4.4	554	△38.0	753	△32.7	491	△38.4
2018年6月期第3四半期	28,170	31.7	894	29.9	1,118	41.8	797	32.9

(注) 包括利益 2019年6月期第3四半期 496百万円(△36.1%) 2018年6月期第3四半期 777百万円(21.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	32.91	31.43
2018年6月期第3四半期	61.64	58.50

(注) 2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第3四半期	19,885	11,289	54.9
2018年6月期	21,661	11,268	50.3

(参考) 自己資本 2019年6月期第3四半期 10,921百万円 2018年6月期 10,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2019年6月期	—	0.00	—	—	—
2019年6月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日~2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,942	△1.4	792	△20.9	1,038	△21.3	616	△26.7	41.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期3Q	15,051,227株	2018年6月期	14,943,080株
② 期末自己株式数	2019年6月期3Q	413,159株	2018年6月期	170株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期3Q	14,938,532株	2018年6月期3Q	12,940,772株

- (注) 1. 2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。
2. 当社は、2018年9月27日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2018年10月26日付で新株式26,847株を発行しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料2ページ「経営成績に関する説明」)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの事業領域において、鉄スクラップ相場（東京製鐵岡山海上特級価格）の平均価格は32,715円と、前年同期の平均価格32,113円と同水準となりました。しかしながら中国国内の鋼材価格の急落や、ブラジルの鉄鉱石鉱山ヴァーレ社のダム事故による鉄鉱石の値上がりなどにより、当期の鉄スクラップ相場は安値が27,500円、高値が38,500円となるなど、値動きの激しい展開が続いております。また、非鉄相場においては、不透明な世界経済の影響を受けて軟調に推移しております。

このような環境の中、金属・プラスチック関連では国内の集荷・生産は堅調に推移したものの、人材投資を先行したことにより、固定費が増加し収益は減少しました。輸出取引においても、上期の相場が国内高・海外安と悪化したことに加え、短期間で相場の大きな変動により利鞘が圧迫され収益は減少しました。また、中古自動車及び中古自動車部品関連においては、輸出先国における需要の低迷や規制等により、輸出環境が悪化し、低調に推移しました。一方で、環境コンサルティング事業はCDP回答及び評価向上支援等の継続受注の増加により収益に貢献しました。

新規事業では、リチウムイオン2次電池等のリサイクル事業はパイロットプラントの当期末完工を目指し固定費が先行、また、障がい福祉サービス事業においては、黒字化に向け進捗しているものの、関東圏事業所の利用者数が伸び悩んだことから低調に推移しました。木質系バイオマス燃料に関する事業においては、黒字で推移しており収益に貢献しました。

なお、当社は2018年12月28日付でマネジメント・バイアウトの手法にて当社連結子会社であった株式会社E3の株式の全てを、株式会社E3の代表取締役である鈴木直之氏へ譲渡しております。引き続き経営資源を有効活用し企業価値を向上させるべく取り組んでまいります。

これらの結果、売上高は26,917百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益は554百万円(前年同期比38.0%減)、経常利益は753百万円(前年同期比32.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は491百万円(前年同期比38.4%減)となりました。

当社グループは、報告すべきセグメントは資源リサイクル事業のみであるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は19,885百万円（前連結会計年度末比1,776百万円の減少、8.2%減）となりました。流動資産は11,382百万円（前連結会計年度末比110百万円の減少、1.0%減）となりました。これは、商品及び製品が731百万円、その他流動資産が285百万円増加したものの、現金及び預金が1,103百万円減少したこと等によります。固定資産は8,503百万円（前連結会計年度末比1,665百万円の減少、16.4%減）となりました。これは、機械装置及び運搬具が432百万円増加したものの、出資金が2,411百万円減少したこと等によります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は8,596百万円（前連結会計年度末比1,797百万円の減少、17.3%減）となりました。流動負債は5,474百万円（前連結会計年度末比1,660百万円の減少、23.3%減）となりました。これは、短期借入金が1,981百万円減少したこと等によります。固定負債は3,121百万円（前連結会計年度末比136百万円の減少、4.2%減）となりました。これは、長期借入金が195百万円減少したこと等によります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は11,289百万円（前連結会計年度末比20百万円の増加、0.2%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年6月期の業績予想につきましては、2019年2月13日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり修正を行っております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,968,011	3,864,976
受取手形及び売掛金	2,555,292	2,353,793
商品及び製品	2,993,240	3,724,992
仕掛品	34,236	35,102
原材料及び貯蔵品	349,859	390,172
その他	786,044	1,071,696
貸倒引当金	△194,000	△58,616
流動資産合計	11,492,684	11,382,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,925,562	4,188,967
減価償却累計額	△2,404,787	△2,488,367
建物及び構築物（純額）	1,520,774	1,700,600
機械装置及び運搬具	8,737,138	9,325,781
減価償却累計額	△7,770,353	△7,926,304
機械装置及び運搬具（純額）	966,785	1,399,476
土地	2,421,309	2,505,268
建設仮勘定	436,295	375,055
その他	476,417	419,900
減価償却累計額	△378,732	△360,774
その他（純額）	97,685	59,125
有形固定資産合計	5,442,850	6,039,526
無形固定資産		
のれん	35,516	25,830
その他	60,288	67,145
無形固定資産合計	95,805	92,975
投資その他の資産		
投資有価証券	1,962,763	2,103,106
出資金	2,420,340	9,280
繰延税金資産	128,608	171,845
その他	136,943	310,474
貸倒引当金	△18,322	△223,844
投資その他の資産合計	4,630,332	2,370,862
固定資産合計	10,168,988	8,503,363
資産合計	21,661,673	19,885,481

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,154,922	1,303,905
短期借入金	4,301,000	2,320,000
1年内返済予定の長期借入金	412,511	446,299
リース債務	56,743	53,483
未払法人税等	298,850	138,496
賞与引当金	54,962	174,217
その他	856,040	1,038,503
流動負債合計	7,135,031	5,474,903
固定負債		
長期借入金	2,418,122	2,222,305
リース債務	95,985	148,696
繰延税金負債	45,943	22,484
再評価に係る繰延税金負債	64,282	64,282
退職給付に係る負債	268,862	296,115
資産除去債務	166,074	166,823
その他	199,117	200,795
固定負債合計	3,258,387	3,121,503
負債合計	10,393,419	8,596,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,493,246	1,524,830
資本剰余金	1,941,788	1,973,372
利益剰余金	7,408,158	7,645,796
自己株式	△59	△273,350
株主資本合計	10,843,133	10,870,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,612	34,544
土地再評価差額金	8,633	8,633
為替換算調整勘定	△10,347	7,668
その他の包括利益累計額合計	45,898	50,846
新株予約権	331,425	319,883
非支配株主持分	47,796	47,695
純資産合計	11,268,254	11,289,074
負債純資産合計	21,661,673	19,885,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年7月1日 至2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2019年3月31日)
売上高	28,170,568	26,917,185
売上原価	23,112,426	22,153,224
売上総利益	5,058,141	4,763,960
販売費及び一般管理費	4,163,428	4,209,578
営業利益	894,713	554,381
営業外収益		
受取利息	18,475	2,706
受取配当金	4,354	6,181
持分法による投資利益	209,701	179,731
受取賃貸料	27,424	24,070
業務受託料	18,374	6,877
その他	20,332	22,536
営業外収益合計	298,663	242,104
営業外費用		
支払利息	25,978	25,248
支払手数料	4,994	4,226
為替差損	39,694	2,927
その他	3,930	10,592
営業外費用合計	74,597	42,994
経常利益	1,118,779	753,491
特別利益		
固定資産売却益	12,023	20,087
受取保険金	4,006	34,944
受取補償金	11,661	21,208
その他	307	5,034
特別利益合計	27,999	81,275
特別損失		
固定資産除却損	29	242
減損損失	4,973	—
貸倒引当金繰入額	—	58,879
災害による損失	2,629	16,765
特別損失合計	7,632	75,887
税金等調整前四半期純利益	1,139,146	758,879
法人税、住民税及び事業税	388,317	332,821
法人税等調整額	△51,185	△65,508
法人税等合計	337,132	267,312
四半期純利益	802,013	491,567
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,316	△100
親会社株主に帰属する四半期純利益	797,697	491,667

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年7月1日 至2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2019年3月31日)
四半期純利益	802,013	491,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,475	△13,068
為替換算調整勘定	△20,934	18,015
その他の包括利益合計	△24,409	4,947
四半期包括利益	777,603	496,515
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	773,287	496,615
非支配株主に係る四半期包括利益	4,316	△100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使に伴う新株式81,300株の発行及び譲渡制限付株式報酬として新株式26,847株の発行を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ31,584千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が1,524,830千円、資本準備金が1,424,830千円となっております。

また、2019年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式411,300株の取得を行いました。これらを主要な要因として、当第3四半期連結累計期間において自己株式は273,291千円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は273,350千円となりました。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告すべきセグメントは資源リサイクル事業のみであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。